

この作品について
制服触手の中で、巻数が1と2で構成された回のシリーズになっています。
1→2→2.1(電子版は2に同梱)→11→12→21の順に読んで下さい。

キャラクター紹介

名前の数字は巻数です。

通学路の
小道



「なにか」

どこからか飛来し、
とある小道に着陸した。

①「真帆」

通学路にある小道で
なにかに遭遇。
捉われて仲間となり
美野森高に卵を運んだ。
リーダー的存在。

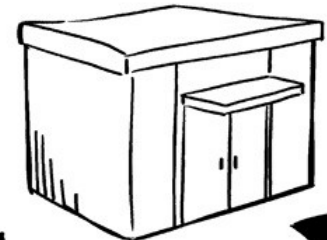


⑫「さつき」

人生に絶望しかけていた。
真帆と由佳に誘われ
自らの意思で仲間になる。
キャリアを積んで
仲間を増やしていく予定!



転校先 旧 体育倉庫



②「由佳」

真帆の親友。
様子のおかしい真帆を追い
秘密を知ってしまう。
なりゆきで仲間になるが
楽しそうにしている。



②.1「美央」

仲間になった経緯は不明。
転校する際に卵を持って行った。
持ち前の明るさで活躍中。



⑪「晴香」

美央の転校先で
たまたま拠点に居合わせ、
そのまま仲間になってしまった。

☆シリーズの簡単なあらすじ☆

とある小道にどこからか飛来した「なにか」が着陸。
帰宅中に小道を利用していた真帆が捉まり仲間にする。
真帆は学校に卵を運び、それが孵り、親友の由佳が餌食となり、
少しずつ仲間を増やして繁殖を狙っているが…。


時代設定について…

「1」を出したのは2012年でした。

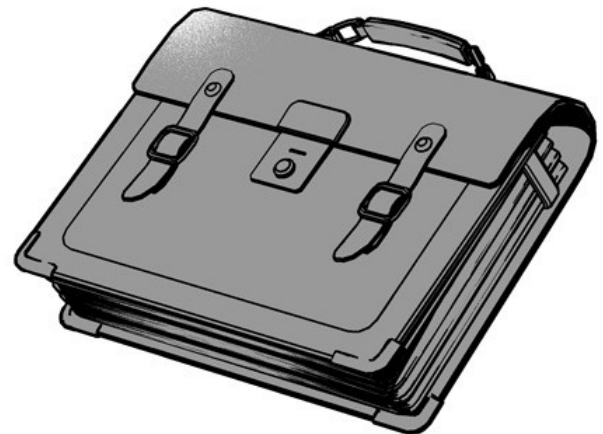
今はもう見かけなくなったこのタイプの学生鞆、
当時もかなり減ってはいましたが…

全体的にオールドな雰囲気でしたので採用しました。

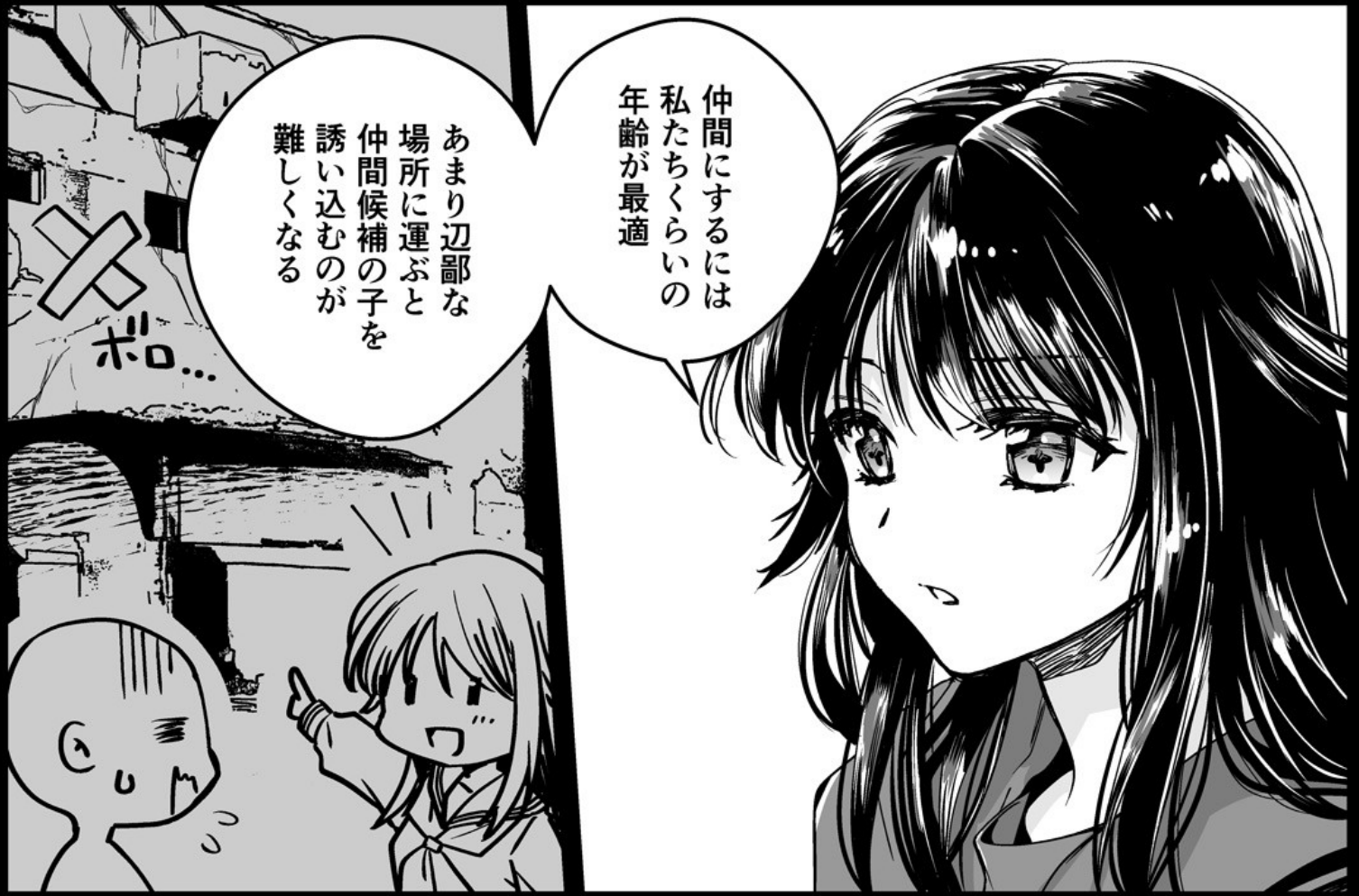
あと、今回は携帯電話の描写はありませんが「1」ではガラケーで、
これも当時はまだガラケーな人も多かったのです。

最近見始めてくれた方には違和感があるかもですが…

そんなわけで、1&2シリーズは当時の年代のままの描写になるので
この学生鞆が登場します。







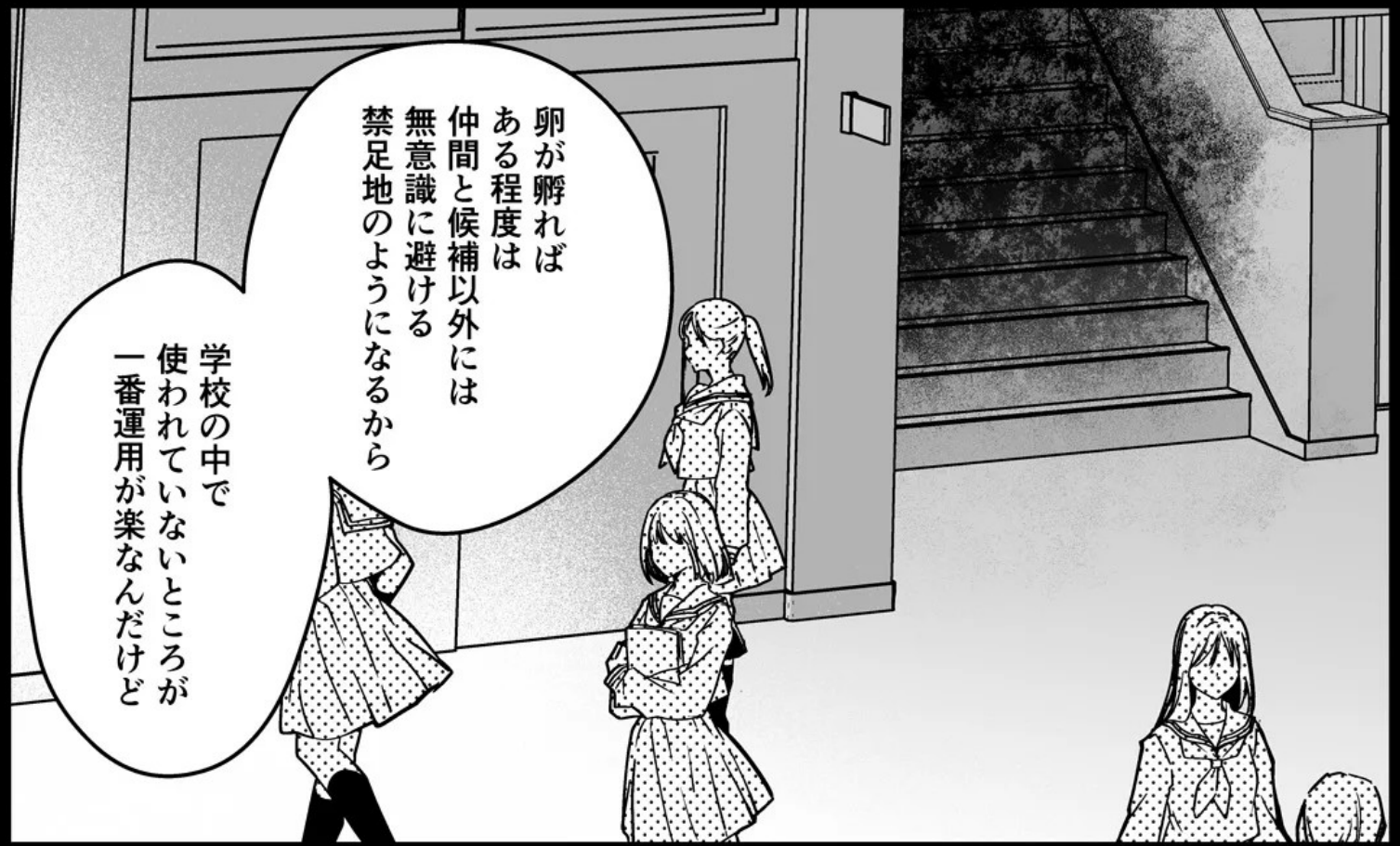
仲間にするには
私たちがくらいの
年齢が最適

あまり辺鄙な
場所に運ぶと
仲間候補の子を
誘い込むのが
難しくなる

いつも
さつきちゃんみたいに
スムーズにいくとは
限らないし

うん...

たっ
んっ




卵が孵れば
ある程度は
仲間と候補以外には
無意識に避ける
禁足地のようなになるから

学校の中で
使われていないところが
一番運用が楽なんだけど



なるべく
他の拠点も
作りたいのよね…





だいぶ
大きくなったよね〜！

制服触手

21





目星
ついでるの？

全然

え〜！

タニ

タニ



私たちも3年になるし
下級生を仲間
にしたいんだけど…

タニ



ん…



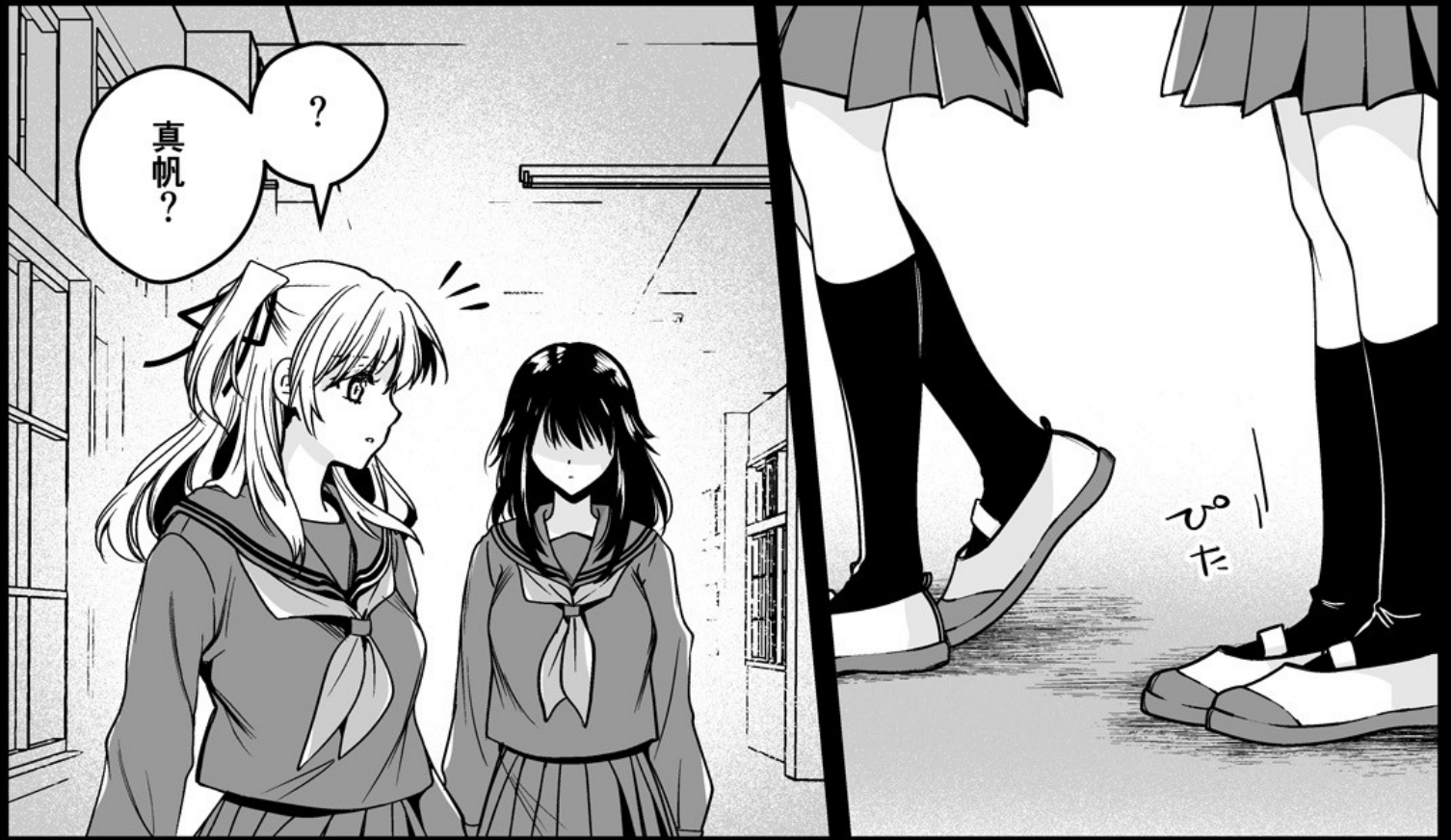
由佳は誰か
いい人知らない？

いないなあ…

てか適当に
連れてくれば
よくない？

タニ

タニ





真帆がなにか
隠してる感じ
なのはわかってて

それがすごく
寂しかったんだよね…

あ…
じゃあここで

また残り？

調べ物が
終わってなくて…



あの時は
最初はほんとに怖くて
びっくりしたけどー

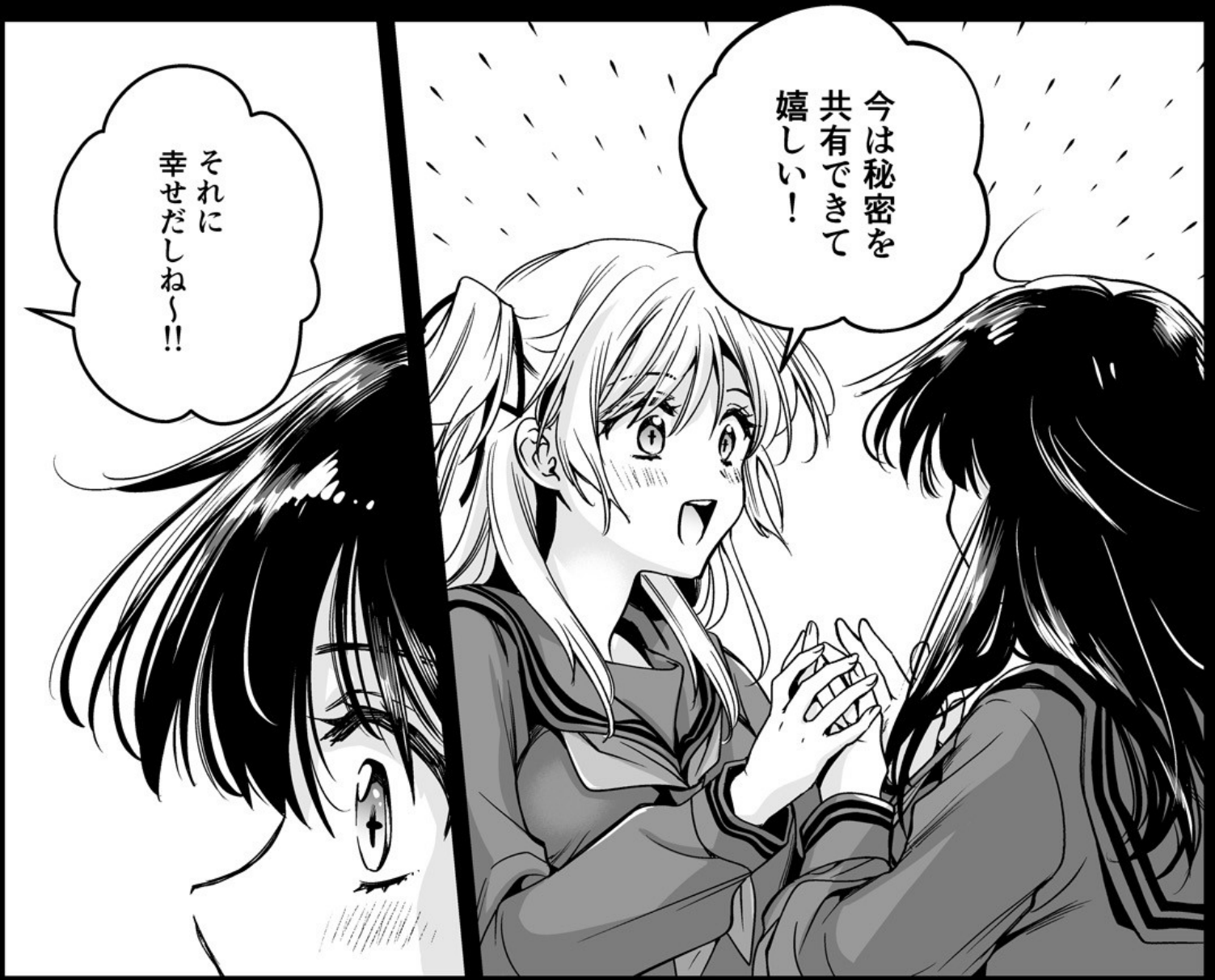


キエ



だから
追いかけてちゃった
わけだし

あのまま
隠されてる方が
きつとつらいよ



それに
幸せだしね〜!!

今は秘密を
共有できて
嬉しい!

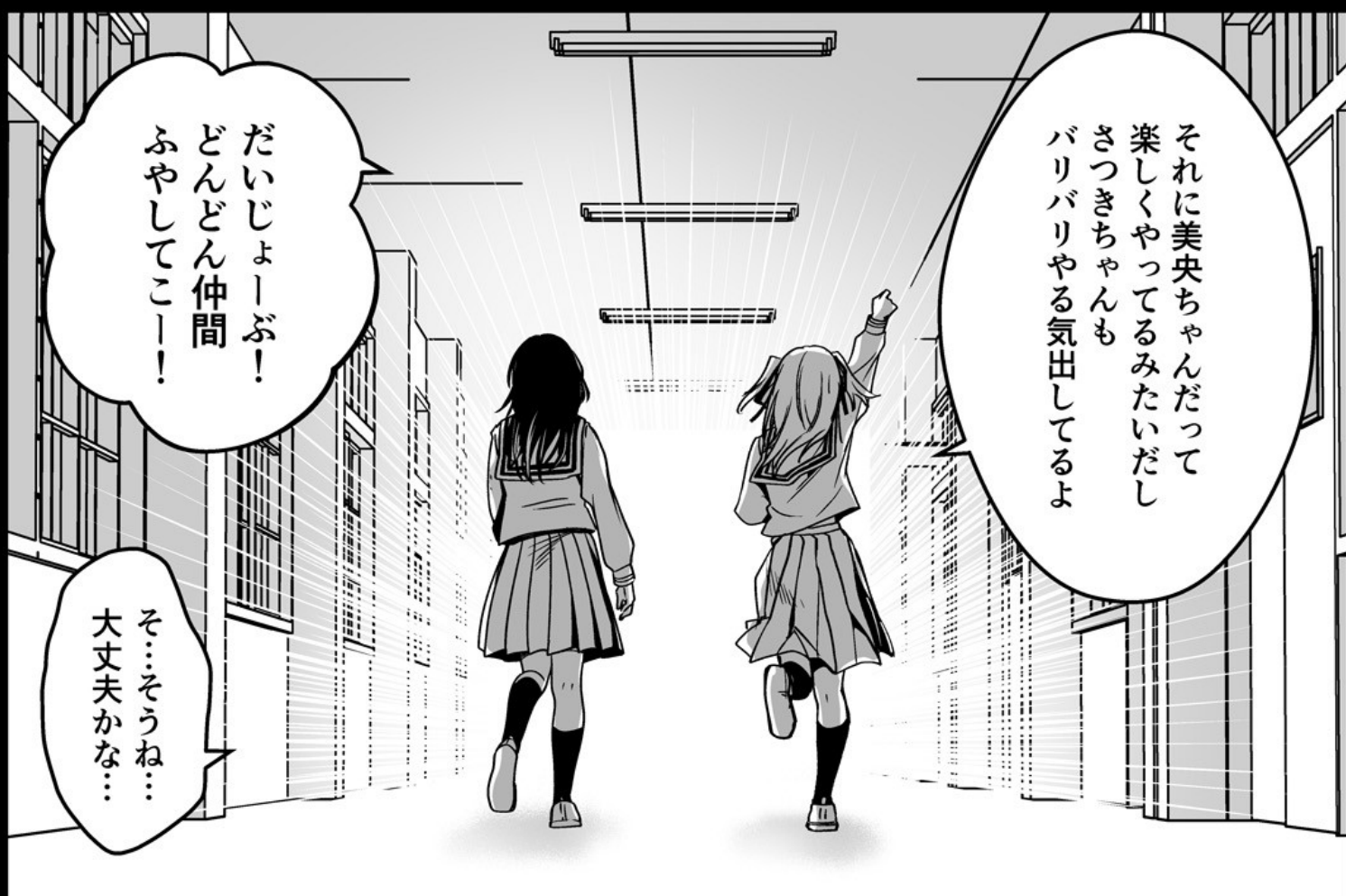


ん…そうかも

真帆
弱気になってる?



…ありがと





仲間になれば
幸せになれるんだから
どんどんやっちゃえば
いいのに

真帆は
心配症だなあ



え...あっ!

あれ?
由佳じゃない?



でも真帆に任せて
ばっかりなのも...
私もなにか
できないかなあ



引越し
以来だよ

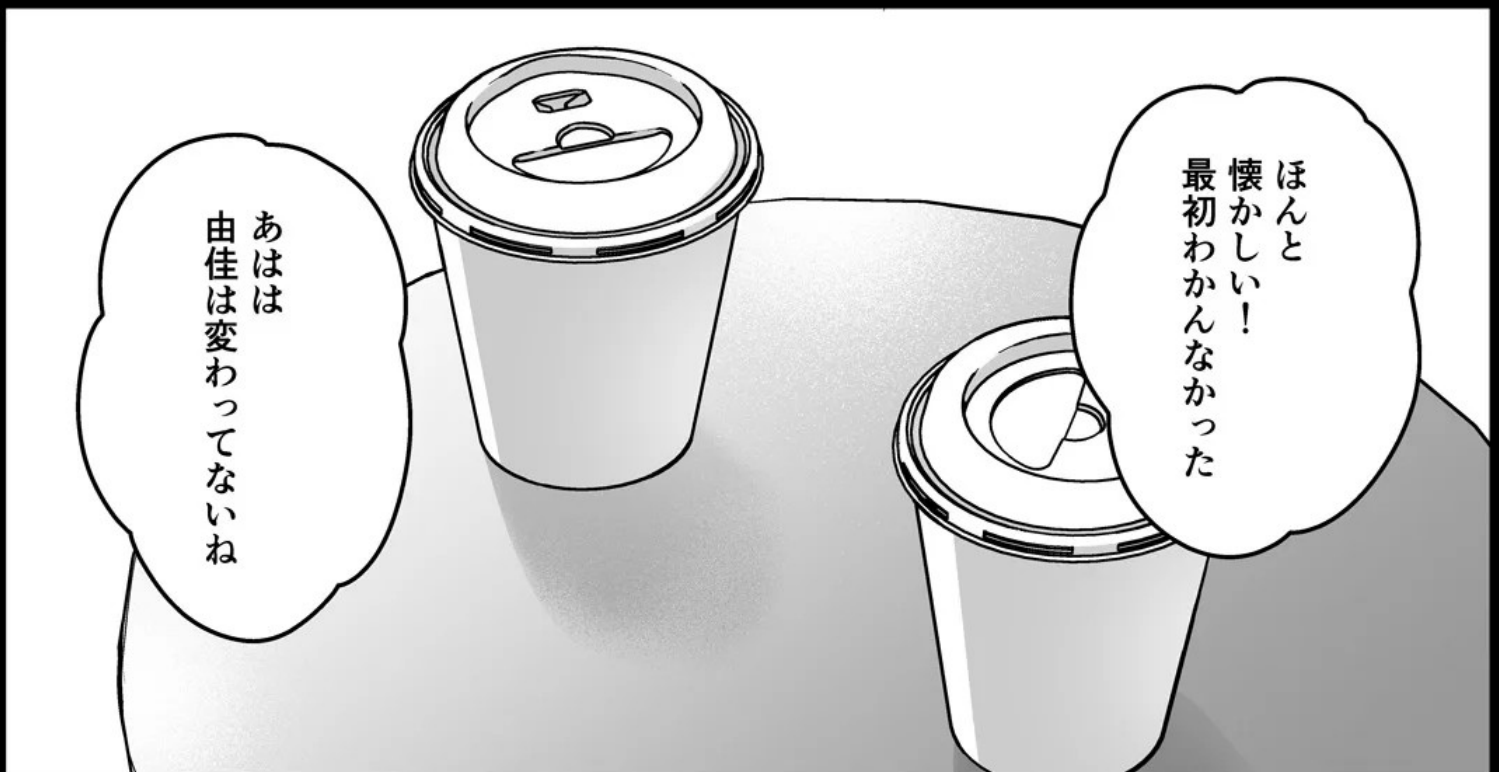
うっそ
懐かしいー!



だよ
やっぱり由佳だった

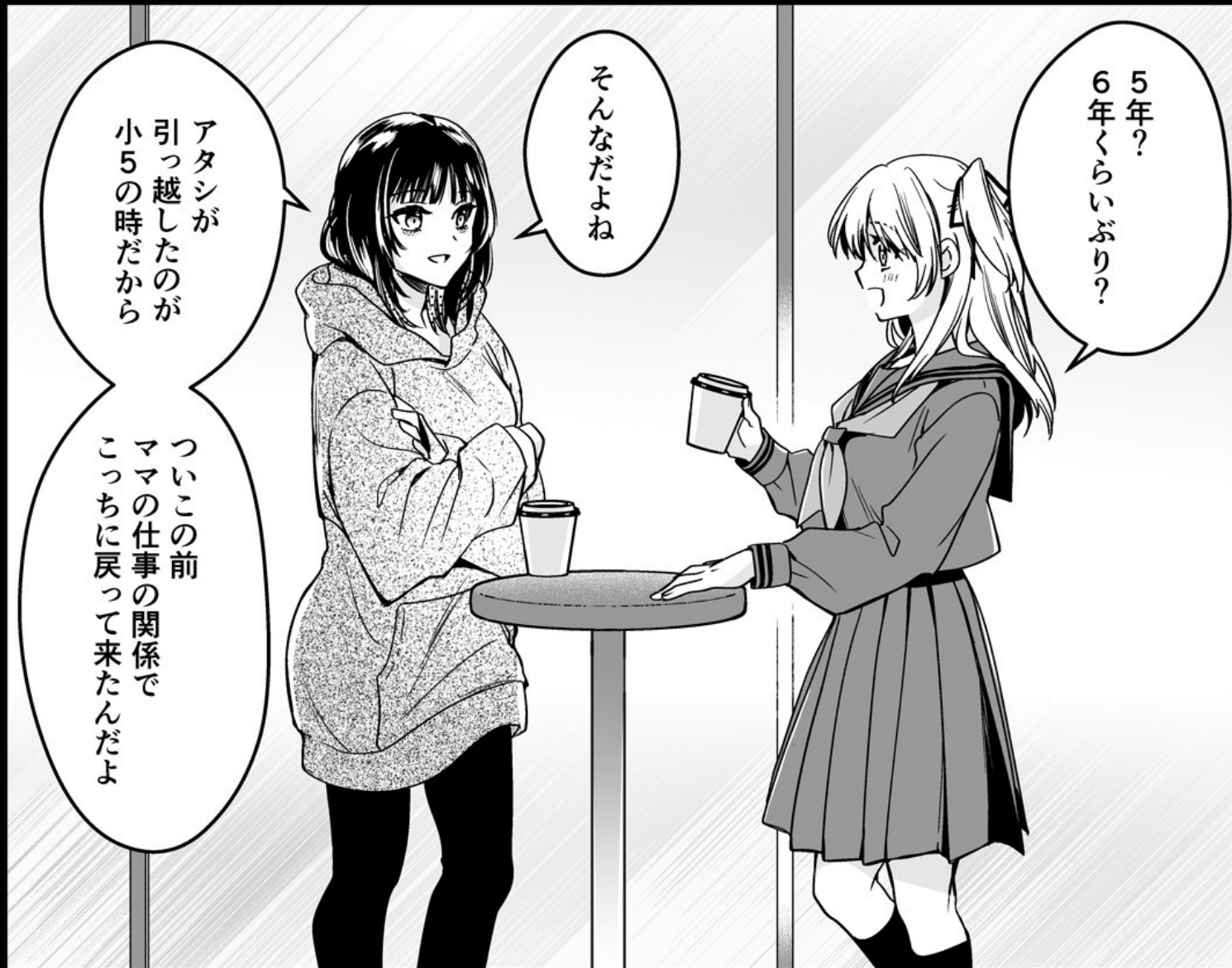
ひら
ひら

亜莉紗ちゃん!?



あはは
由佳は変わってないね

ほんと
懐かしい!
最初わかんなかった



5年?
6年くらいぶり??

そんなだよ

アタシが
引越したのが
小5の時だから

ついこの前
ママの仕事の関係で
こっちに戻って来たんだよ



ところでそれ
美野森高の制服だよ
私も3年からそこ通うよ

えっ…ほんと!?!
嬉しい!

でもこの時期に
転校って大変だね？

そーでもないよー
友達と
離れたのは
残念だけど

ママが起業
してさ

卒業したら
ママの仕事
手伝うから
受験も無くて
楽なもんよ

おお：
なんかかっこいー



っと
そろそろ時間だ

用事？

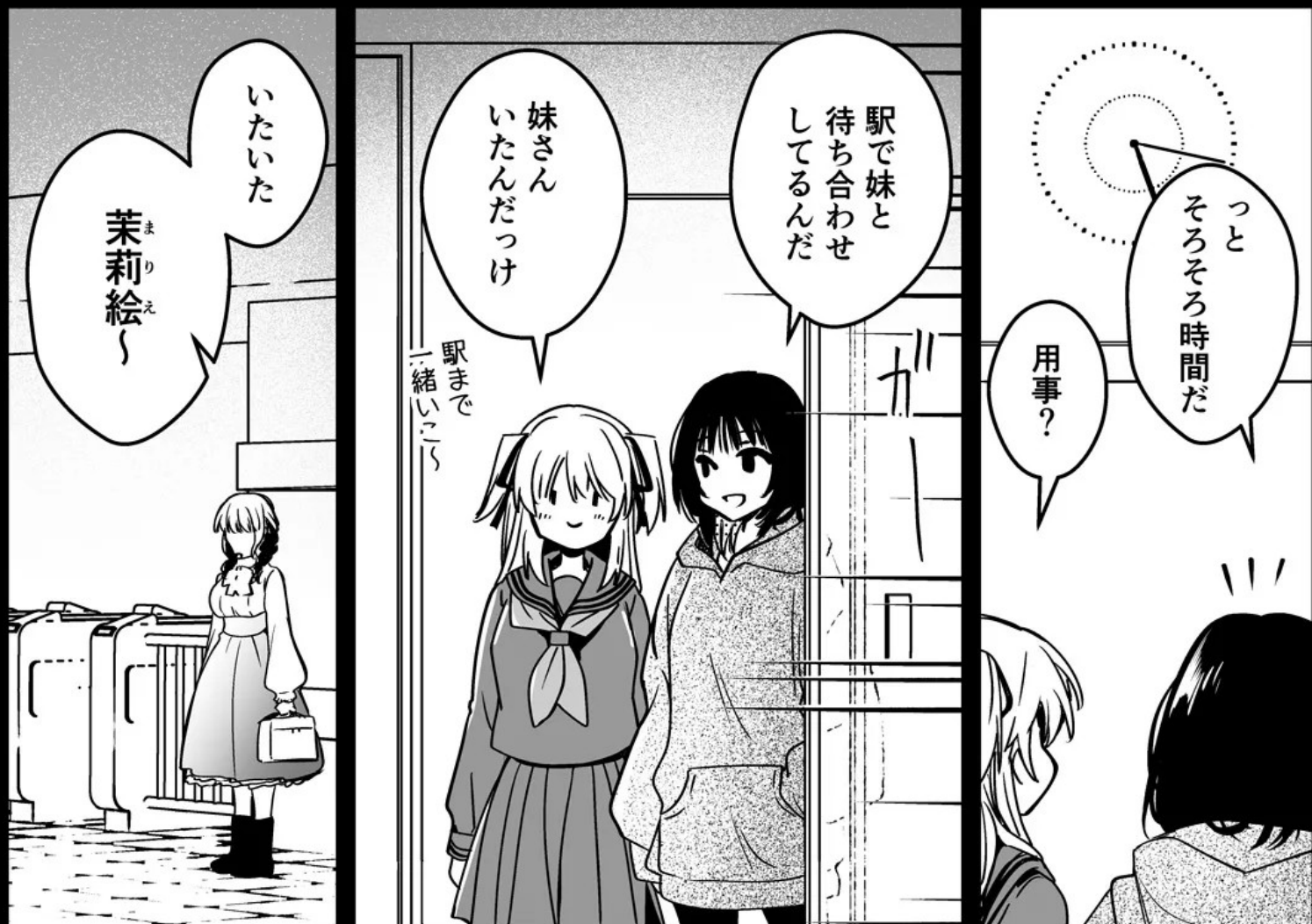
駅で妹と
待ち合わせ
してるんだ

妹さん
いたんだっけ

駅まで
一緒いこー

いたいた

茉莉絵







新学期

やほー
由佳

来たよん

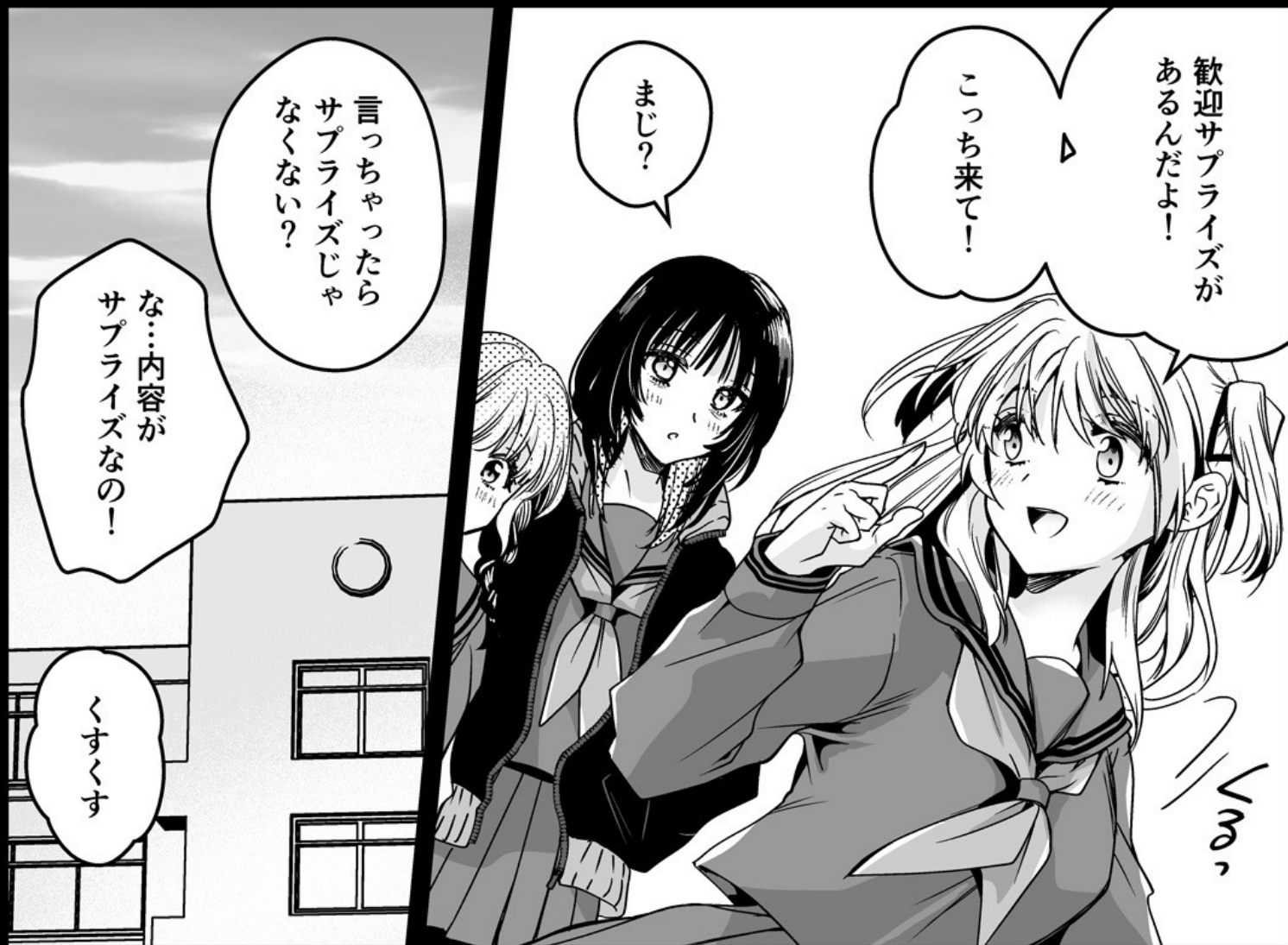
二人とも
美野森高へ
ようこそ〜!

あらためて
よろしく
お願いします!

そうだ
真帆ちゃん
は考えすぎなんだよ

私が一歩
踏み出さないと

あのね!



歓迎サプライズがあるんだよ!

こっち来て!

まじ?!

言っちゃったら
サプライズじゃ
なくない?

な...内容が
サプライズなの!

くすくす

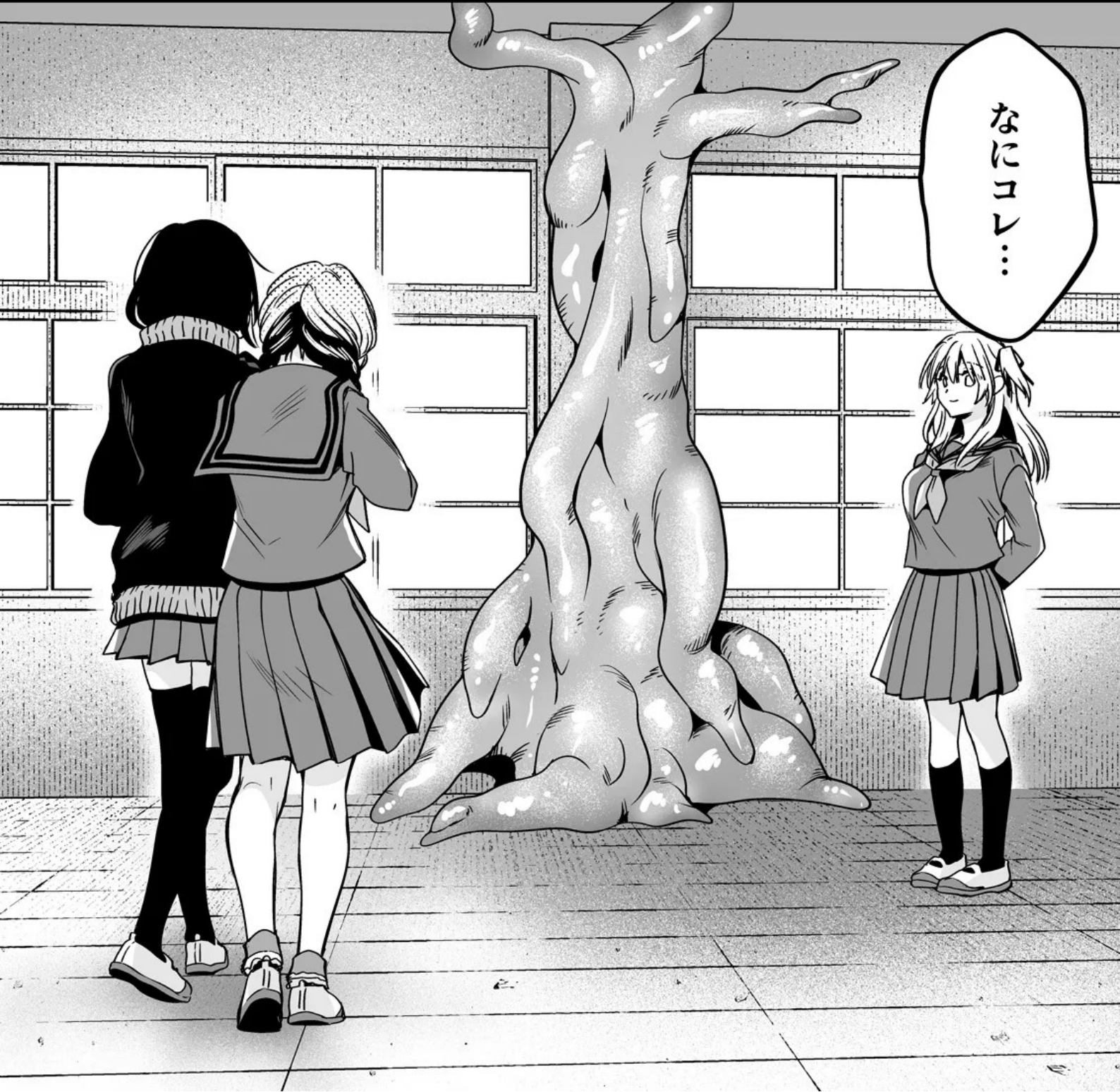
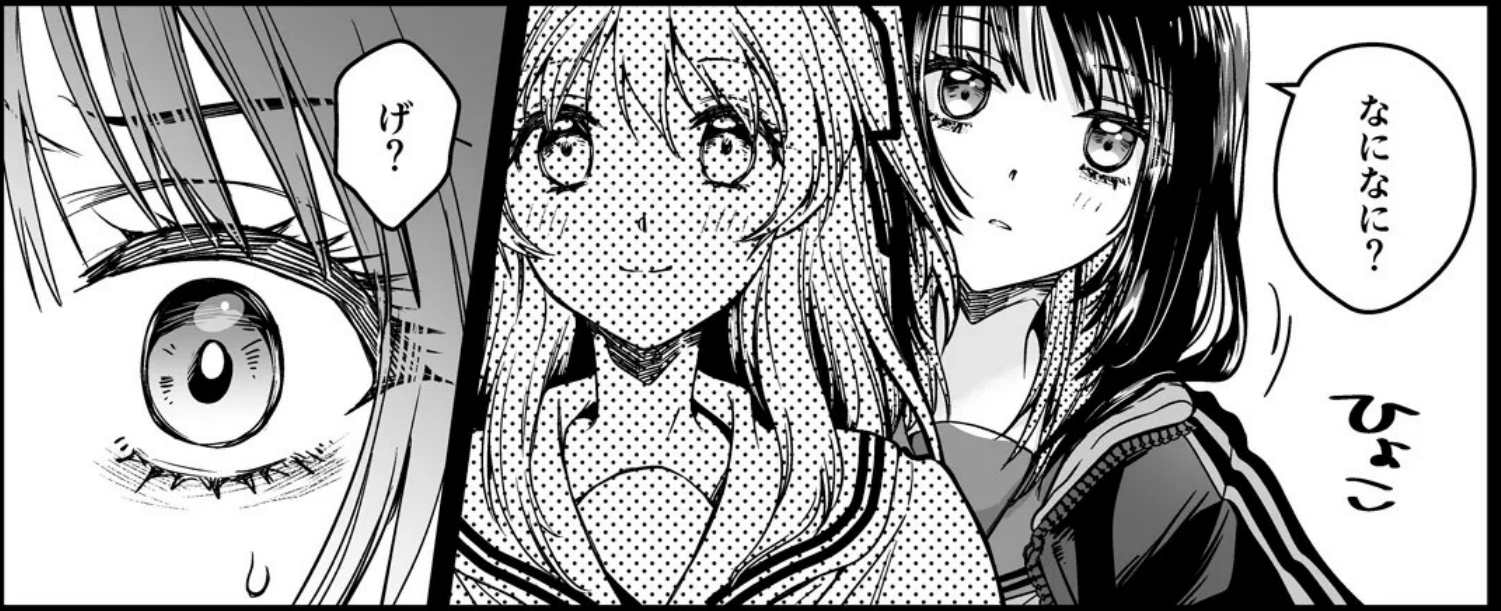


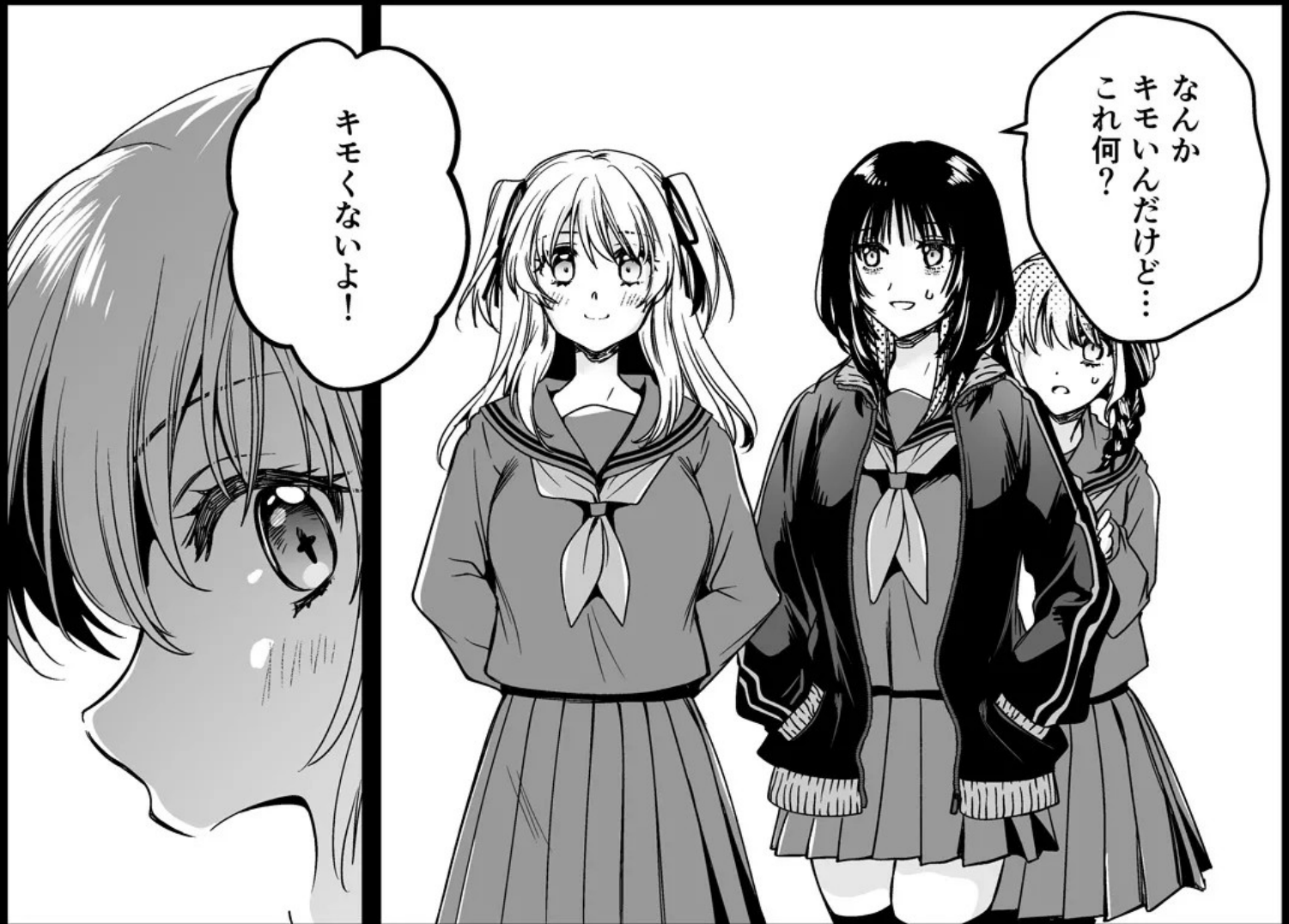
到着っ



どこまで
行くのよ!

もうすぐそこ!
空き教室に
準備したの





や 待ってよ
仲間とか歓迎で
言われても...

いきなり
何...



あのね!
えっと

これは...なんだっけ
凄く素晴らしい...
外からのそんざいで!

とにかく!
これをこっそり
増やしていく
使命があるの!

その仲間に
なって欲しいの

え~~~~~?

いや怖いて

どつきりか
知んないけど
ちよつと
付き合いきれない

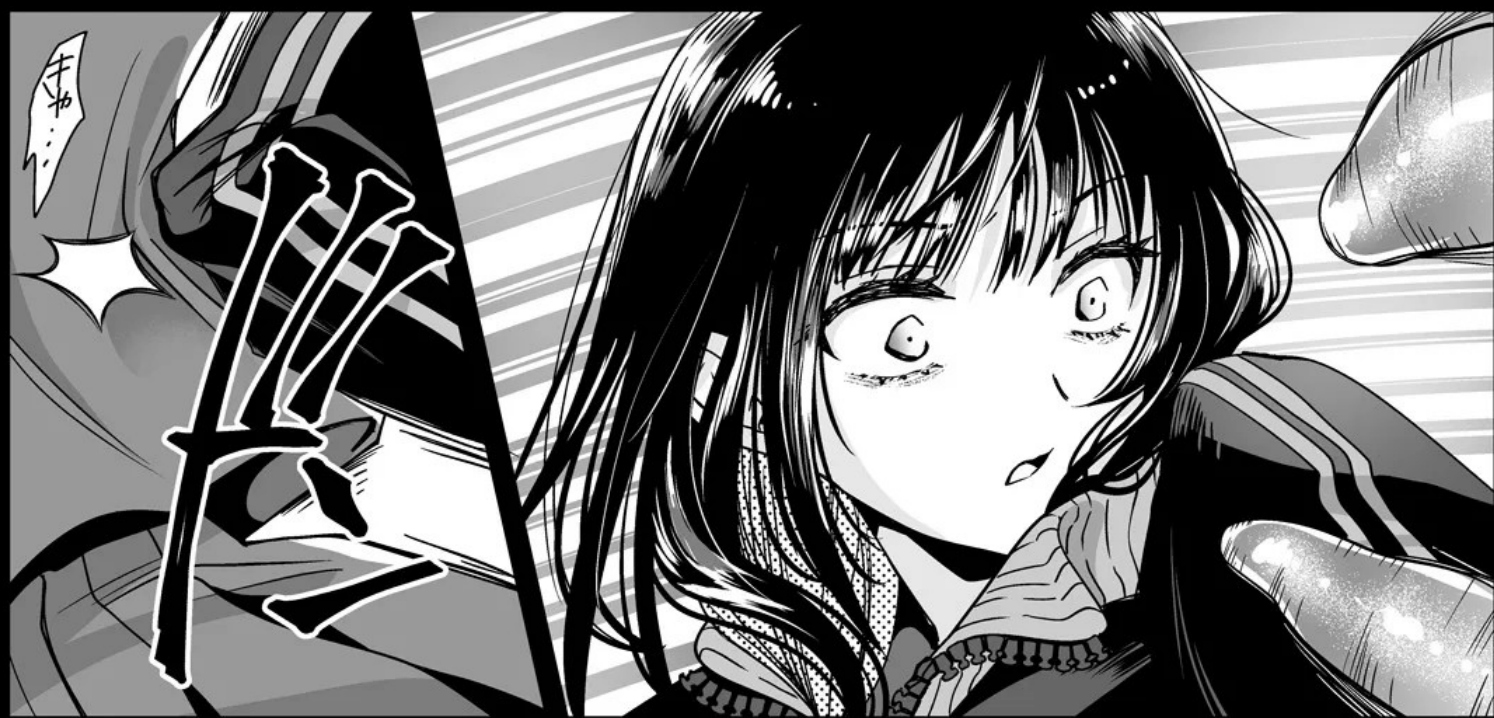
帰ろ茉莉絵

待ってえ

私も最初
怖かったんだけど
なってみれば
わかるんだから!



由佳趣味悪いよ
どうし...





早くしろ!!

...

お姉ちゃん!?

逃げて!

なに
これ...ッ

えっ...
でも











飲むのよ

茉莉絵!
だめ!

飲んじゃ
だめ...!



茉莉絵...!





どう?
お姉ちゃん...

あ...

う...

200

さ

さ

さ

さ

さ

さ

さ

さ

さ

さ

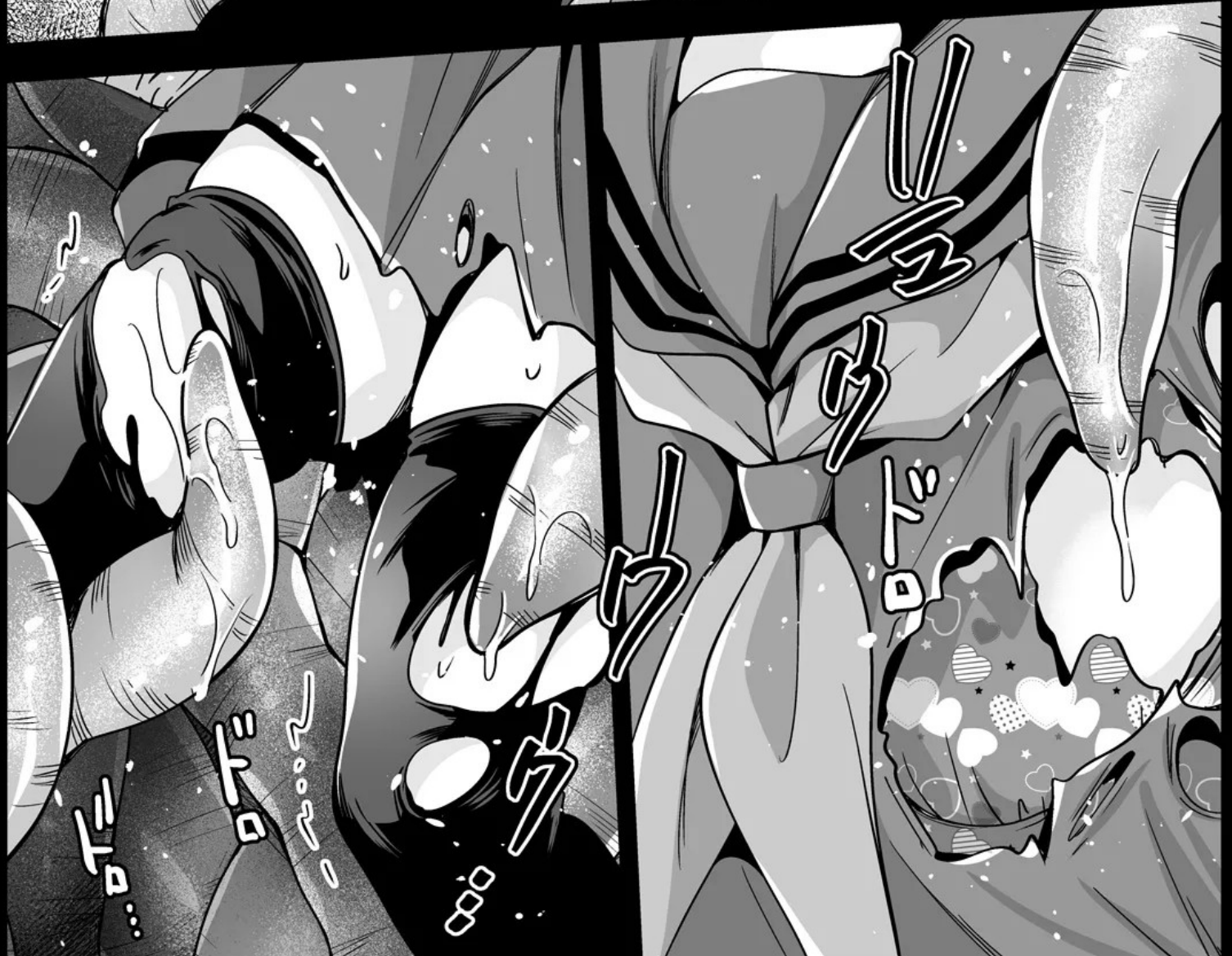
さ

さ

さ

さ

さ





だめ...
おかしくなる

い...嫌だ

や...

や...んぐつ
やんぐつ



は...は...は...

いん

は...は...は...

は...は...は...

は...は...は...



きもち...ふふふ

もうだめえ...



あ...あつ
すごつ...体がっ

あつあつ

あつあつ









はぁ

はぁ
はぁ

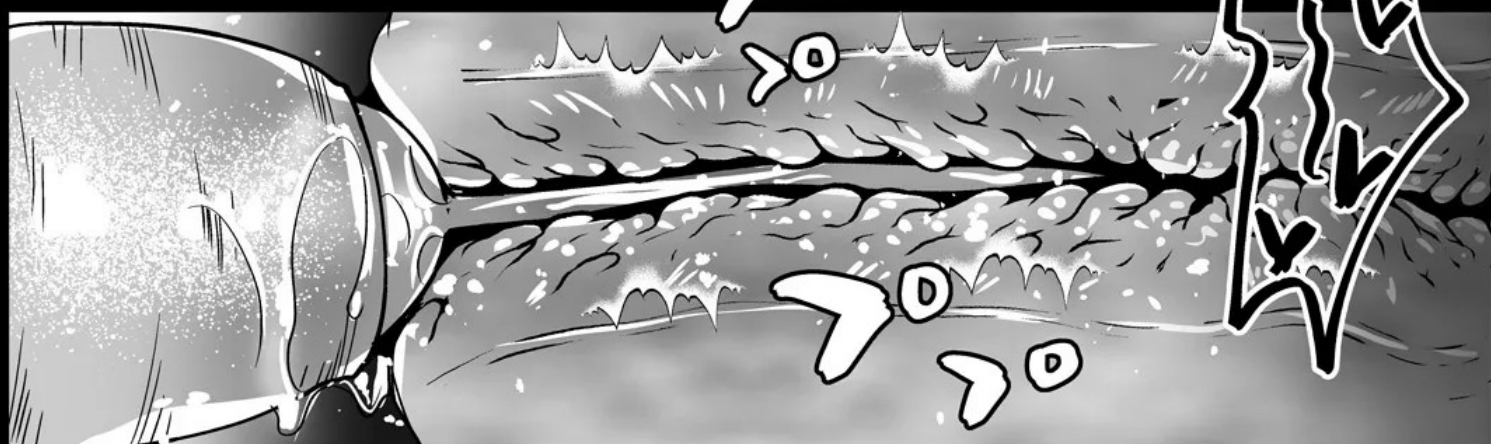
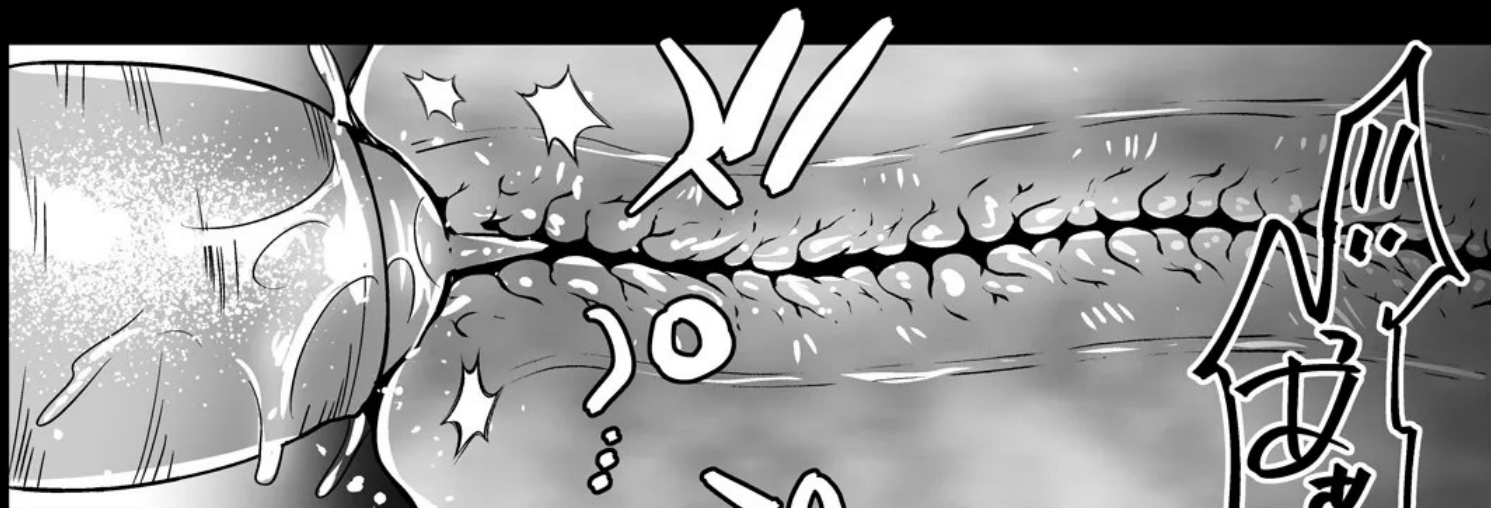
はぁ

はぁ...
はぁ

はぁ







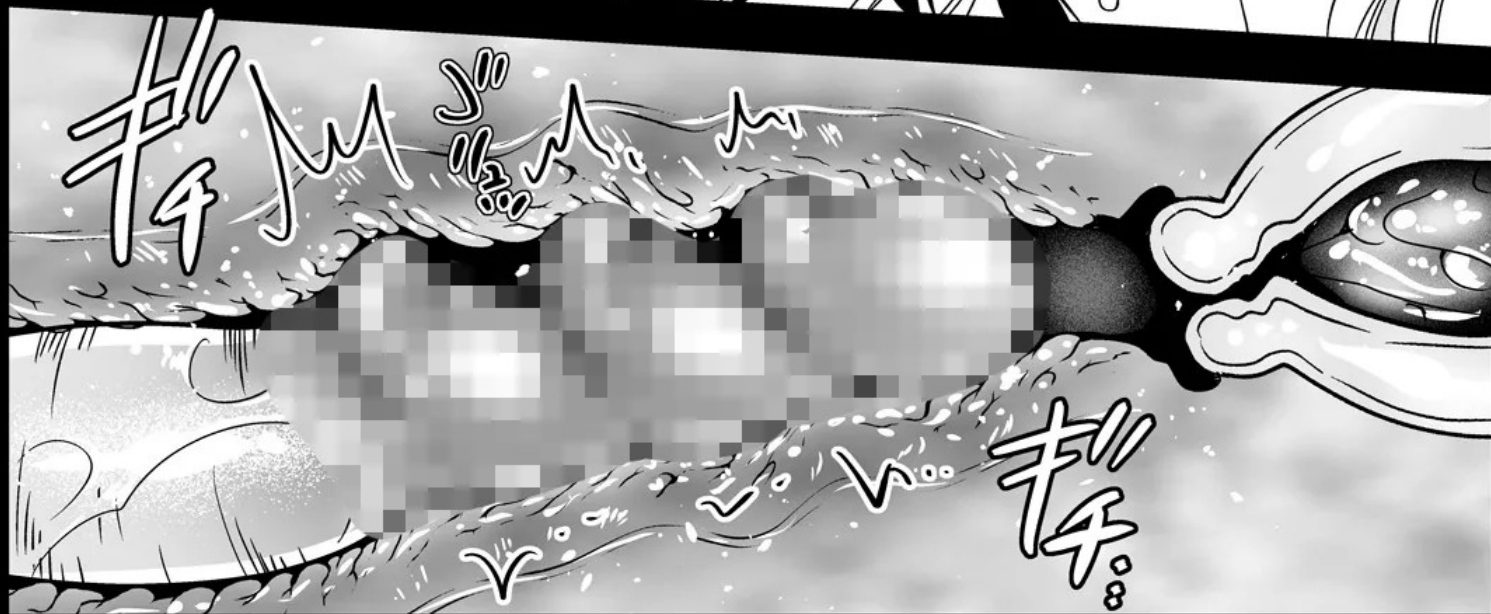














こじあけて
……くるっ



あ…そんなっ
これ以上…っ

いきどまり…
だよお







キキキキキキ

♡

♡

♡

♡

たくさん
ひっかかって...

ズッ

クッ

クッ

クッ







私も何か：
役に立ちたかったの

それで…



ううん

真帆：
怒ってる？



わかってるよ

私がモタモタ
しちゃってるから
由佳なりに頑張って
みたんだよね

心配かけてごめんね



私も頑張るから
：一緒にね
友達でしょ

真帆おね

ころころ

二人の世界に
入らないでよね

リリル...

リリル...



お疲れ様！

まったくもう
いきなりで
びっくりした
んだからね

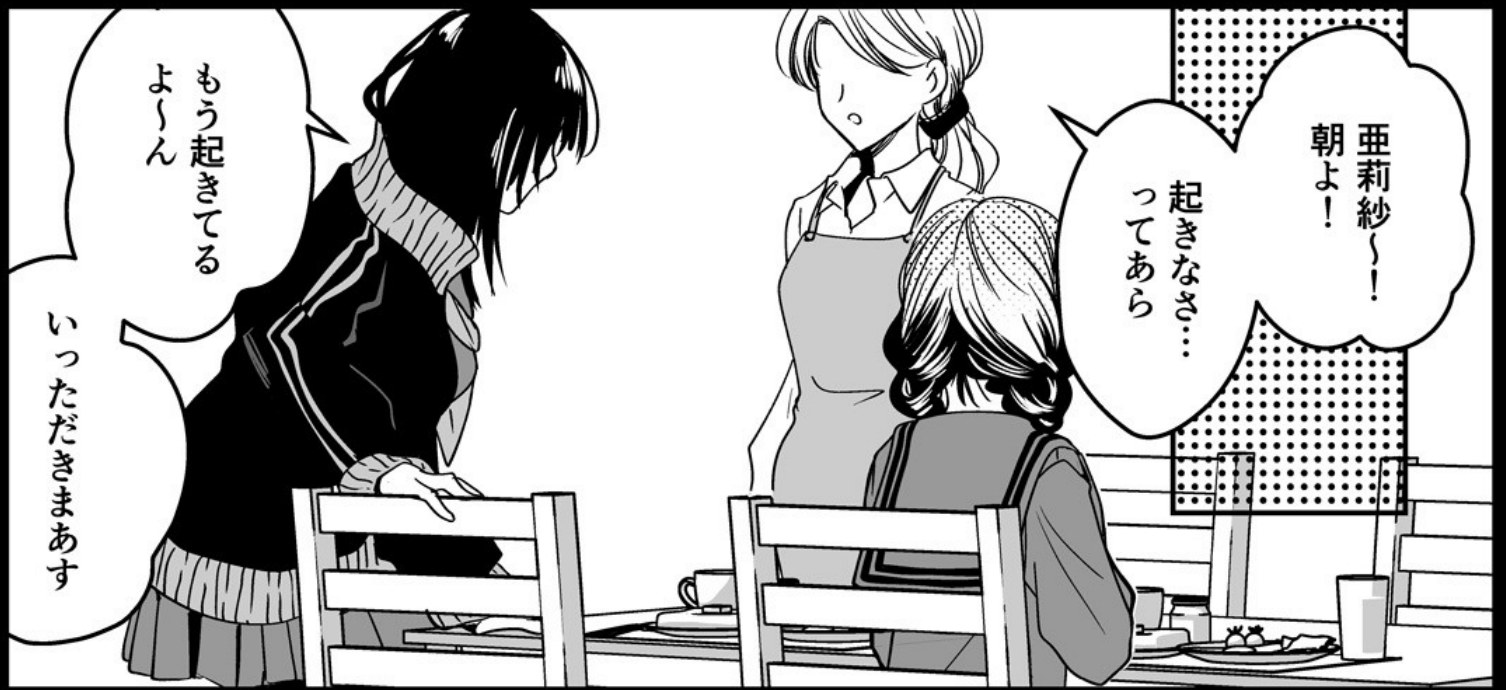
ごめん
ごめん

まなんにせよ
やるべき事は
わかったわ

アタシは
1年しかないけど
ここは妹に
なんとかかしてもらお

精一杯
頑張ります…!!

これから
よろしくね



亜莉紗〜！
朝よ！

起きなさ…
ってあら

もう起きてる
よ〜ん

いっただきまます



亜莉紗ったら
学校行くの前より
楽しそうじゃない？

まーね

昔の友達がいて
めっちゃスムーズに
なじめた

それは
良かったわ

ママ！
私ともだち
いっばいできたよ

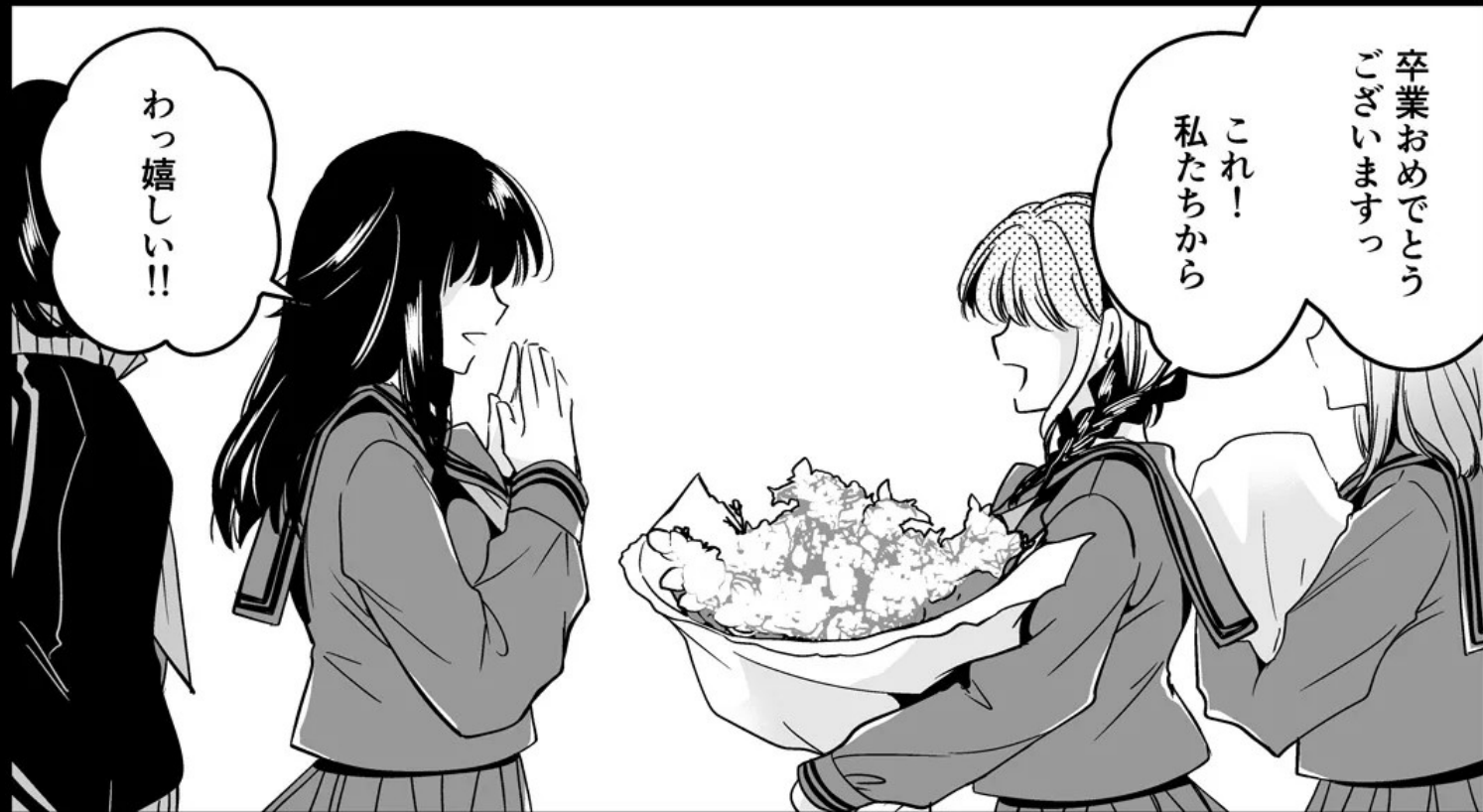
まあまあ
今度遊びに
来てもらってね

サッ



うん！





卒業おめでとう
ございますっ

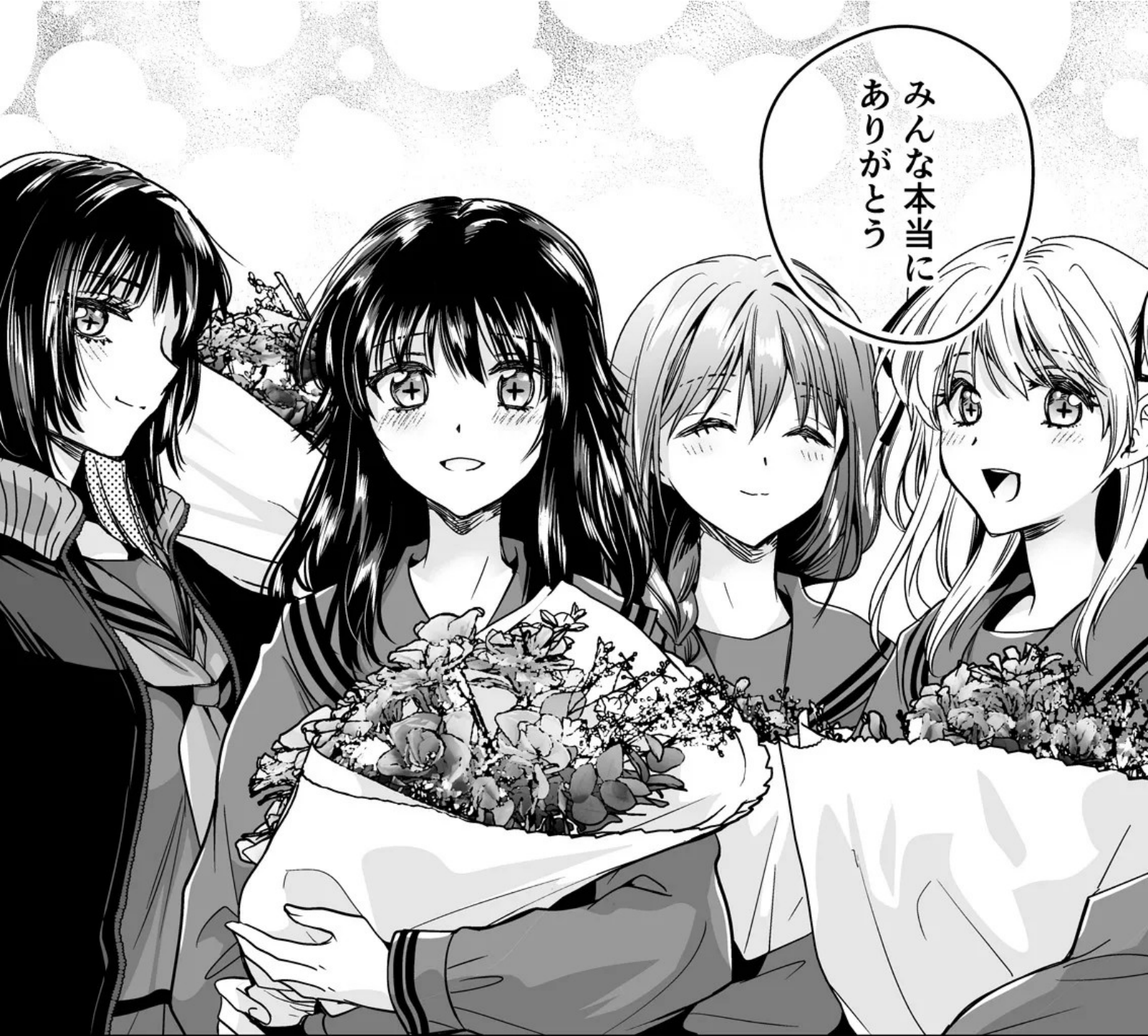
これ！
私たちから

わっ嬉しい！！



今まで
ありがとう
ございました！

絶対にこの幸せを
つないで
みせますっ！



あとがき

1から始まって気が付くと巻数が1と2で構成されている真帆シリーズはこれでおしまいです。という事で久々にあとがきを書きます。

今回の設定

- ・亜莉紗と茉莉絵は美少女設定なので真帆たちと比べてまつ毛バシバシ
- ・真帆たちの通う高校は美野森(みやもり)という名称

作中に出ていない設定

- ・さつきは勉強に忙しいので基本的に仲間探しは真帆たちに任せている
- ・美央とは適度に連絡を取り合っているがトラブルがない限りはそれぞれのテリトリーでお任せ
- ・作中では『仲間にするには私たちくらいの年齢が最適』とあるが若すぎると体が耐えられず仲間にできない、20歳を過ぎた頃からは意識を変えづらい、また16~18歳頃に仲間になっても20歳を過ぎると意識はそのままだが卵を運べなくなるので仲間を増やす手伝いをする側にまわる

あと、1と2で構成されるなら22はこのシリーズになる？真帆たちの今後は？という疑問ですが、作者の脳内にある今後の設定をここに書いてこのシリーズは終わりにします！

- ・真帆と由佳は美野森の市職員になって『小道』のある公園の管理事業に関わる
- ・さつきは超進学校の教員になり、有能な生徒たちを仲間にする指揮を執る
- ・美央は広く人脈を築いて、仲間を増やす
- ・亜莉紗と茉莉絵は母の事業を手伝う内に業界人の目に留まり、美人姉妹インフルエンサーとなって若いファンの子を仲間にしていく
- ・美野森高校は茉莉絵の働きで仲間を増やすシステムが安定し、仲間内で真帆の名とともに特別な場所となる
- ・全ての女性を仲間とすると破綻していくので、バランスをとりながら維持していく

こんな感じの世界を、さつき周辺の舞台で描こうと思ってたんですが…！説明シーンばかりになりそうだったので諦めました！笑

というわけで、22は出るとしたら全く違うお話になると思います。1からお付き合い下さった読者の方々には本当に感謝しております…！制服触手シリーズを終わらせるわけではありませんので、もし22がでましたらまた見てやって下さい。ありがとうございました！